



## Tundra Semiconductor がエンドポイント IP を提供

*エンドポイント IP で RapidIO® のエコシステムを進化させる Tundra*

米国テキサス州ダラス、Texas Instruments Developers Conference 2007 およびカナダ、オンタリオ州オタワ市、2007 年 3 月 7 日 — システム・インターコネクト技術のリーダーである Tundra Semiconductor 社 (TSX:TUN) は、現在、RapidIO® エンドポイント IP をライセンス向けに開発しています。RapidIO は、パフォーマンスに優れた、パケット指向のインターコネクト・プロトコルを提供しますが、特に Tundra の RapidIO は、開発のリスクを軽減するとともに市場参入時間を短縮します。

業界初の製品やサービスの提供で定評のある Tundra にとって、また業界初となるこの発表により、Tundra のリーダーシップがさらに強化されます。Tundra は、2005 年に業界初のシリアル RapidIO スイッチを発表。続いて、2006 年には世界初の RapidIO 相互運用性試験ラボを開始しました。今回、Tundra の RapidIO は、業界トップのスイッチ製品群や市場参入時間を短縮する開発プラットフォームにエンドポイント IP を備えることで、活用の幅がさらに広がります。顧客の方々には、Tundra が提供するフルサービスの RapidIO ソリューションもご利用いただけます。

Tundra が誇る RapidIO スイッチを基にした製品を構築する顧客から、RapidIO に関する Tundra の知的財産の提供が求められています。このため、システム開発企業、半導体製造元、FPGA および ASIC ベンダとその顧客に、Tundra の RapidIO エンドポイント IP を商用として提供することになりました。RapidIO エンドポイント IP は、RapidIO 製品エコシステムをさらに拡充する、カスタムおよびスタンダードな製品機能を作成するために使用されます。

TI の RapidIO 開発マネージャ兼 RapidIO 技術ワークグループ部長、Travis Scheckel 氏は、「Tundra の RapidIO エンドポイント IP ライセンスにより、ベース・ステーションの OEM が、製品の市場参入時間を短縮できると信じています。RapidIO は、無線インフラ市場でその威力をますます発揮し続けており、データ重視のアプリケーションの激増に伴い、ますますその価値が高まっています。Tundra の RapidIO スイッチおよび IP と TI の DSP に最適化された高性能製品を組み合わせることで、3G アプリケーションなどに利用し続けることが可能になります」と述べています。

業界でもユニークなこの Tundra のサービスは、際立った利点を備えています。Tundra の経験豊富な設計サービス部である Silicon Logic Engineering (SLE) を通じて、シリアル RapidIO エンドポイント IP の論理レイヤを、個々の条件に合わせて構成することが可能になります。SLE の設計サービスを使用すれば、社内リソースを節約し、独自の設計作業に集中できます。

また、Tundra の RapidIO IP を使用すると、ライセンスされた IP が提供する相互運用性が保証されます。Tundra の IP は、複数のベンダから発表されている DSP、FPGA、ASIC と相互的に動作することが証明されています。Tundra のシリアル RapidIO スイッチと Tundra からライセンス化される RapidIO IP を採用することで、設計リスクを排除できるようになります。

「RapidIO が業界に定着し、エコシステムが進化するにつれて、ライセンス化された RapidIO エンドポイント IP の需要が高まっています。Tundra は、またもエコシステムのニーズに応え、顧客の条件に合うように革新的なソリューションを提供しました」と、RapidIO Trade Association のエグゼクティブ・ディレクタ、Tom Cox 氏は語っています。

### 製品の特徴

エンドポイント IP を使用すると、プロセッサ、ブリッジ、リモート・メモリ、顧客定義のエンドポイント・デバイスと Tundra の RapidIO スイッチ間で、高性能のシリアル RapidIO システム・インターコネクトが可能になります。IP



は、RapidIO インターコネク仕様 (1.3 リビジョン) との互換性があり、10 Gbps までのペイロードをサポートします。完全な統合が可能な IP は、複数のプロセス・テクノロジーで、テクノロジー特有の SerDes を組み合わせるために設計されています。詳細は、[www.tundra.com/RapidIOIP](http://www.tundra.com/RapidIOIP) をご覧ください。

### 製品の入手方法

Tundra の RapidIO は、Tundra 傘下の Silicon Logic Engineering (SLE)、セールス・ネットワーク (電子メール: [sales@siliconlogic.com](mailto:sales@siliconlogic.com)、電話: +1-908-580-1870) からご購入いただけます。

### Tundra 社について

Tundra Semiconductor Corporation (TSX:TUN) は、世界トップの通信、コンピューティング、ストレージ関連企業に、世界でも有数の顧客サービスと技術サポートに裏打ちされた高度なシステム・インターコネク製品と設計サービスを提供しています。最先端の製品を提供する Tundra の優れた業績には、10 年を超える期間で業界の中心的な規格を実現した、RapidIO®、PCI、PCI-X、PCI Express®、Power PC®、VME、HyperTransport™、Interlaken、SPI4.2 のブリッジおよびスイッチ製品が含まれます。Tundra の製品は、システム・レベルの信号整合性を重視することで、高度な機能品質と簡素化された基板設計およびレイアウトを可能にします。Tundra 社の半導体設計サービス部門である Silicon Logic Engineering, Inc. (SLE) は、業界をリードする ASIC および FPGA 設計サービスと、半導体関連の知的財産、ならびに製品開発コンサルティングを提供。世界中の高性能組込みシステムにおける重要コンポーネントの接続には、Tundra の高度なテクノロジーが使用されています。詳細は [www.tundra.com](http://www.tundra.com) をご覧ください。

### Silicon Logic Engineering について

Silicon Logic Engineering, Inc. (SLE) は、ASIC、FPGA および半導体システム設計サービス全般の「ライト・ファースト・タイム」設計サービスを専門としています。業界で最も豊富な経験を誇る VLSI 設計サービス・チームが、SLE の実証済みで定評ある Think Physical™ 設計プロセスやツール、半導体に関する知的財産を提供し、製品化までの時間を短縮します。SLE は、Tundra Semiconductor Corporation (TSX:TUN) の傘下企業です。SLE に関する詳細は <http://www.siliconlogic.com> をご覧ください。

TUNDRA は Tundra Semiconductor Corporation (カナダ、米国、英国) の登録商標です。TUNDRA および Tundra のロゴは、カナダ、欧州連合、中華人民共和国における Tundra Semiconductor Corporation の登録商標です (米国での商標申請中)。Design.Connect.Go は、Tundra Semiconductor Corporation の商標です。RapidIO は、RapidIO Trade Association, Inc. の登録商標です。その他の登録および未登録商標はそれぞれの所有者に所有権があります。

© Copyright 2007 Tundra Semiconductor Corporation. All rights reserved. 記載内容は予告無しに変更することがあります。

### 詳細は下記へお問い合わせ下さい

北米	ヨーロッパ	中国
Keri Zeran	Rob Davies	Jo Soo
1.613.697.6788	+ 44 (0)1225 470000	+ 852.2837.4727
<a href="mailto:Keri.zeran@tundra.com">Keri.zeran@tundra.com</a>	<a href="mailto:rob.davies@publitek.com">rob.davies@publitek.com</a>	<a href="mailto:jo.soo@edelman.com">jo.soo@edelman.com</a>